

読んでみませんか?

~新刊案内~

『深海の超巨大イカ』

NHKスペシャル深海プロジェクト取材班/編 廣中 直行/著 講談社
新日本出版社



伝説の巨大イカ「ダイオウイカ」を追って、水深600メートル以上の深海を調査し、ついに世界で初めて、その生きた姿の撮影に成功した取材班の記録です。

『依存症のすべて』



心が疲れたとき、人は気晴らしを求めます。でも、そこから抜け出せなくなったとき、どうすればいいのでしょうか? 薬物、ギャンブル、ネット…数々の依存症の原因と治療がわかる一冊。

『ちいさいおうち うみへいく』

エリーシュ・デイロン/作
たがきょうこ/訳
ひらさわともこ/絵 福音館書店



海が見える丘の上に、小さいおうちがありました。ある日、自分が歩けることに気がついたおうちは、毎晩こっそりと冒険に出かけ、ついに憧れの海にたどりつきますが…。

『石の巨人 ミケランジェロのダビデ像』

ジェーン・サトクリフ/文
ジョン・シェリー/絵
なががわちひろ/訳 小峰書店



昔、フィレンツェの町の真ん中に、「巨人」というあだ名の大きな石がありました。この石で、旧約聖書の英雄ダビデ像を作るはずが、もう40年も放ったらかしなのです。

おはなし会

11月 3日(日)	陵南の森図書館	14:00
11月 9日(土)	羽曳が丘図書館	15:00
11月13日(水)	東部図書館	10:30
11月16日(土)	陵南の森図書館	15:00
11月16日(土)	古市図書館	15:00
11月17日(日)	陵南の森図書館	11:00(小さい子向き) 11:30(少し長いお話を聞ける子向き)
11月23日(土)	羽曳が丘図書館	15:00
11月23日(土)	丹比図書館	10:30
11月24日(日)	陵南の森図書館	14:00
11月10日(日)、17日(日)、24日(日)	中央図書館	13:30

ちびっこサロン (市役所敷地内:森のゆうびんきょく)

日時 11月13日(水) 10:30~
内容 おはなし・手遊び・おりがみなど

親子で楽しむ古市古墳群講座 (事前申込不要)

日時 11月3日(日) 14:00~
場所 中央図書館 多目的室
定員 小学生以上の親子 計30人まで(先着順)

今月の休館日 11月30日(土)

※月未日を除き、図書館は日曜・祝日も開館しています。

サラダボール

いじめが少しでも減少するために、数多くの子どもたちと体当たりで生きて来られ、現在は病気とも闘っておられる夜回り先生こと、水谷修さんの子育てアドバイスの本の一部と感じたことも含め、ご紹介させていただきます。
【出典 日本評論社「夜回り先生50のアドバイス 子育てのツボ」著者 水谷 修】

- 優しい子、へこたれない子、人間力があがる子を育てる知恵と最高の親になる方法は、見守るゆとり、許す心、待つ勇気が大切。
- 子どもたちの一生の優しさを生かす力は、二歳までで決まる。どれだけ長い時間、両親や家族に抱っこされたり、おんぶされたりしていたかによって、ぬくもりを知る。
- 子どもの手をギュッと握りしめながら話しをしたり教えたりして肌で感じて心を豊かにする。
- 子どもが泥んこで帰ってきたら「よく遊んだね」、濡れて帰ってきたら「水遊

びをして来たの」と言えるゆとりを持つことが、生きる強さを培う。

- 小さい動物と触れ合うチャンスは沢山つくる事で、いたわりの心が生まれる。
- 家族とテレビを見たり、ゲームをしたりして話しやすい環境をつくる。
- 家族で規則正しい生活をして、子どもたちと共同作業をしたり、じゃれ合ったり、スポーツなどをして、生活のリズムを壊さない。
- 子どもの友達を招待して、家で一杯のラーメンをご馳走してあげる。子どもにとっても親にとってもお金に換算出来ないほど大きな財産となって人間関係を育成する。
- 親は働いている姿を見せて、自分の仕事で社会の中でどう役立っているのかを、子どもにきちんと伝えることにより、子どもは親を尊敬する。
- 家族でどんな運動でも限界まで体を使って成し遂げた達成感、子どもにとっても大きな生きる力になる。
- 毎日褒めるか優しい言葉をかけ、少しのお手伝いでも「ありがとう」と言って抱きしめる。
- 叱った後は必ずそばにいて、愛情を実感

させる。叱り捨てだけは絶対やめる。

- 学校での出来事を聞くと、自分の言葉で話すようになり、部活の事、友達の事が聞けるようになる。
- 「ごめんね」を沢山言える親の子どもは、優しい子どもに育つ。
- 家族のつながりを強めるために、家族一緒に食事タイムを大切にして、社会や学校であった事を順番に話し合う。
- 子どもがよい事をした時は「いい事したね。とても嬉しいよ。」と言って素直に喜ぶ。
- 家族の悩みに参加させて、つらい事、哀しいこと、困っている事などを、子どもに聞いてもらおう事が、家族の絆を深める。
- 人生は、子どもが決めるもので絶対に親の夢を押しつけない。

これらのアドバイスを少しでも心に止めていただき、子どもたちが楽しく幸せな毎日が送れて、笑いが絶えない家庭を作り、いつも相手の気持ちを考え、思いやりの心を持てるようになり、いじめが減少する事を願っています。